

## 解体等工事に係る事前調査説明書面

(発注者)

住所 〒 〇〇〇-〇〇〇〇

〇〇県〇〇市〇丁目〇番地〇

氏名 (法人にあつては名称及び代表者氏名)

株式会社〇〇 代表取締役〇〇 〇〇〇

様

(元請業者)

住所 〒 〇〇〇-〇〇〇〇

〇〇県〇〇市〇丁目〇番地〇

氏名 (法人にあつては名称及び代表者氏名)

〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇〇

電話番号

〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

大気汚染防止法第18条の15第1項に基づき、解体等工事に係る石綿使用の有無に関する事前調査結果について、下記のとおり説明します。

解体等工事の名称	株式会社〇〇 事務所解体工事					
解体等工事の場所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 奈良県〇〇市〇丁目番地〇					
解体等工事の種類	<input checked="" type="radio"/> 解体	<input type="radio"/> 改造・補修				
解体等工事の実施期間	令和 〇 年 〇 月 〇 日 ~ 令和 〇 年 〇 月 〇 日					
建築物等の概要	<input checked="" type="radio"/> 建築物					
	<input checked="" type="radio"/> 耐火	<input type="radio"/> 準耐火	その他 ( )			
	<input type="radio"/> 木造	<input checked="" type="radio"/> RC造	<input type="radio"/> S造	その他 ( )		
	その他工作物					
事前調査を行った者及び当該者が登録規定に基づく講習を受講した講習実施機関の名称等	氏名	〇〇 〇〇〇〇	所属	〇〇株式会社〇〇課		
	講習実施機関の名称	〇〇講習センター				
	資格区分	<input checked="" type="radio"/> 特定	<input type="radio"/> 一般	一戸建て等		
	その他 ( )					
調査を終了した年月日	令和 〇 年 〇 月 〇 日					
調査の方法	<input checked="" type="radio"/> 書面	<input type="radio"/> 目視	<input type="radio"/> 分析	その他 ( )		
調査結果	特定建築材料の有無	<input type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有	<input type="radio"/> みなし	※特定建築材料の数量等は別紙1のとおり	
	破壊しないと調査できない場所であつて、解体が始まる前に調査できなかった場所	無 (有の場合は詳細を記入すること)				
	掲示予定日	令和 〇 年 〇 月 〇 日				
	掲示場所	別紙のとおり ※事前調査結果の掲示場所を添付すること。				
大気汚染防止法に係る作業の実施の届出の要否	<input checked="" type="radio"/> 要	<input type="radio"/> 不要	※レベル1,2の場合は別途届出が必要			

備考 1 特定建築材料が有またはみなしであり、特定粉じん排出等作業に該当する場合は別紙1を添付すること。

2 工事中に特定建築材料を見つけた場合は再度説明をすること。

元請業者からこの書面の説明を受けました。 令和 〇 年 〇 月 〇 日 発注者氏名 (法人にあつては名称及び説明を受けた者の職・氏名) 株式会社〇〇 〇〇課 〇〇 〇〇〇〇	発注者へこの書面の説明を行いました。 令和 〇 年 〇 月 〇 日 元請業者氏名 (法人にあつては名称及び説明を行った者の職・氏名) 〇〇株式会社 〇〇課 〇〇 〇〇〇〇
--	---

※特定建築材料が有、特定粉じん排出等作業に該当する場合は別紙1を添付すること。

別紙1

### 特定粉じん排出（石綿除去）等作業の概要

特定粉じん排出等作業の種類		大気汚染防止法施行規則別表第7						
<p>※該当する箇所に○をする</p>	<input type="radio"/>	①	建築物等を解体する作業のうち、吹付け石綿及び石綿含有保温材等を除去する作業（下記②、⑤を除く）					
		②	建築物等を解体する作業であって、石綿含有保温材等をかき落とし、切断又は破砕以外の方法で除去する作業（下記⑤を除く）					
	<input type="radio"/>	③	建築物等を解体、改造又は補修する作業であって、石綿含有仕上塗材を除去する作業（下記⑤を除く）					
	<input type="radio"/>	④	建築物等を解体、改造又は補修する作業であって、石綿含有成形板等を除去する作業（①、②、③、⑤を除く）					
		⑤	建築物等を解体する作業であって、あらかじめ特定建築材料を除去することが著しく困難な作業（一部崩壊している状態や傾いている状態等、作業員が立ち入ることが危険な状態であると都道府県等が判断した建築物に対する作業）					
		⑥	建築物等を改造又は補修する作業であって、吹付け石綿や石綿含有保温材等に係る作業					
特定粉じん排出等作業の実施の期間	令和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 ~ 令和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日							
<p>特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の部分における特定建築材料等の種類並びにその使用箇所及び使用面積</p> <p>※該当する箇所に○をする。 ※使用箇所、使用面積を記入する。 ※別紙2に詳細をまとめた資料を添付する。</p>	特定建築材料等の種類		使用箇所	使用面積				
	<input type="radio"/>	①	吹付け石綿	天井	350	m <sup>2</sup>		
		②	石綿含有保温材			m <sup>2</sup>		
		③	石綿含有断熱材			m <sup>2</sup>		
		④	石綿含有耐火被覆材			m <sup>2</sup>		
	<input type="radio"/>	⑤	石綿含有仕上塗材	外壁	670	m <sup>2</sup>		
	<input type="radio"/>	⑥	その他（石綿含有成形板等）	外壁、屋上	1320	m <sup>2</sup>		
詳細は別紙2のとおり								
特定粉じん排出等作業の方法	<input type="radio"/>	除去	<input type="checkbox"/>	囲い込み	<input type="checkbox"/>	封じ込め	<input type="checkbox"/>	その他（ <input type="text"/> ）
特定粉じん排出等作業の方法が、労働安全衛生法第19条第1項第1号の19各号に掲げる措置を当該作業に定める方法により行うものでないときは、その理由	※該当する箇所に○をする。							
特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の配置図及び付近の状況	別紙のとおり ※特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の配置図及び付近の状況を添付すること。							
特定粉じん排出等作業の工程を明示した特定工事の工程の概要	別紙のとおり ※特定粉じん排出等作業の工程を明示した特定工事の工程の概要を添付すること							
掲示物の設置予定年月日及び設置場所	令和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日	別紙のとおり ※設置場所がわかるものを添付すること						
特定工事の元請業者の現場責任者の氏名及び連絡先	△△ △△△（△△株式会社△△課） 電話番号（△△△-△△-△△△△）							
下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡先	◇◇ ◇◇◇（◇◇株式会社◇◇課） ※下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合は記入すること。 電話番号（◇◇◇-◇◇◇◇-◇◇◇◇）							

備考 1 解体等工事が特定粉じん排出等作業に該当する場合に作成すること。

2 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の配置図、付近の状況、特定粉じん排出等作業工程を明示した特定工事の工程の概要については、計画している作業方法等がわかるものを添付すること（作業工程を示す日程表、図面等）。

解体等工事の名称 **株式会社〇〇事務所解体工事**

建築物等の概要 **建築物** ( **耐火** ) 準耐火 その他 ( )  
 建築物等の概要 **木造** ( **RC造** ) S造 その他 ( )  
 その他工作物

部位	建築物等が設置された 着工年月日	昭和〇年〇月〇日	階数	1階	部屋名称	外壁、屋上 ( 部屋番号 )				使用面積	資料番号
						調査の方法	石綿含有	石綿の有無	石綿の種類 (含有率)		
屋上	アスファルト 防水シート	改修：無し	<input checked="" type="checkbox"/> 書面 根拠資料の種類：d その他(設計図書) <input checked="" type="checkbox"/> 目視 調査の内容：A 外観	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 不明 <input checked="" type="checkbox"/> みなし	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	( ) %	石綿含有成形板等 (レベル3)	650 m <sup>2</sup>	1-1		
外壁	仕上塗材	改修：無し	<input checked="" type="checkbox"/> 書面 根拠資料の種類：d その他(設計図書) <input checked="" type="checkbox"/> 書面 調査の内容：A 外観	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> みなし	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	( ) %	石綿含有 仕上塗材 (レベル3)	670 m <sup>2</sup>	1-2		
外壁	下地調整剤	改修：無し	<input checked="" type="checkbox"/> 書面 根拠資料の種類：d その他(設計図書) <input checked="" type="checkbox"/> 目視 調査の内容：A 外観	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> みなし	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	( ) %	石綿含有成形板等 (レベル3)	670 m <sup>2</sup>	1-3		
		改修：	<input type="checkbox"/> 書面 根拠資料の種類： <input type="checkbox"/> 目視 調査の内容：	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> みなし	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	( ) %	(レベル )	m <sup>2</sup>			
		改修：	<input type="checkbox"/> 書面 根拠資料の種類： <input type="checkbox"/> 目視 調査の内容：	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> みなし	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	( ) %	(レベル )	m <sup>2</sup>			

備考  
 1 設計図書の該当箇所、目視調査の内容、含有の状況の分析実施の際は採取箇所の図面及び分析結果など、石綿の使用・含有及び使用面積算出の根拠となる資料を添付すること。  
 2 書面調査の根拠資料の種類を記載すること。a 石綿含有建材データベース(国土交通省・経済産業省)、b メーカーの証明書・ホームページ、c JATI協会無石綿情報、d その他(具体的に根拠資料を記載)、e 設計図書等無し  
 3 目視調査についてはその内容を記載すること。A 外観、B 商品名の印字、C JIS番号、D その他(具体的に内容を記載)  
 5 別紙2は必要に応じて複写し、階、部屋ごとに作成すること。

解体等工事の名称 **株式会社〇〇事務所解体工事**

建築物等の概要 **耐火準耐火 木造 RC造 S造** その他 ( )  
 建築物等の概要 **耐火準耐火 木造 RC造 S造** その他 ( )  
 その他(建物) その他( )

建築物等が設置された 着工年月日		昭和〇〇年〇月〇日		階数		1 階		部屋名称		事務室①		(部屋番号 1 )				
① 設計図書 (改修時の設計図書も含む)、目視による調査													② 石綿の含有の状況の分析による調査		③ 石綿の使用の状況	
部位	建材名、製品名等	備考	調査の方法	石綿含有	サンプリング	石綿の有無	石綿の種類 (含有率)	備考	特定建材材料 (石綿含有建材材料)の種類 (材料レベル)	使用面積	資料番号					
床	ビニル床タイル	改修：無し	<input checked="" type="checkbox"/> 書面 根拠資料の種類：d その他(設計図書) <input checked="" type="checkbox"/> 目視 調査の内容：A 外観	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> みなし	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	( % )			m <sup>2</sup>	1-4					
壁	鉄骨柱	改修：無し	<input checked="" type="checkbox"/> 書面 根拠資料の種類：d その他(設計図書) <input checked="" type="checkbox"/> 目視 調査の内容：A 外観	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> みなし	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	( % )			m <sup>2</sup>						
天井	吹付材	改修：無し	<input checked="" type="checkbox"/> 書面 根拠資料の種類：d その他(設計図書) <input checked="" type="checkbox"/> 目視 調査の内容：A 外観	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> みなし	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	アモサイト ( 10 % )		吹付石綿 (レベル1)	350 m <sup>2</sup>	1-5					
天井	天井板 (石膏ボード)	改修：平成20年	<input checked="" type="checkbox"/> 書面 根拠資料の種類：d その他(設計図書) <input type="checkbox"/> 目視 調査の内容：	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> みなし	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	( % )		(レベル )	m <sup>2</sup>						
		改修：	<input type="checkbox"/> 書面 根拠資料の種類： <input type="checkbox"/> 目視 調査の内容：	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> みなし	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	( % )		(レベル )	m <sup>2</sup>						

備考  
 1 設計図書の該当箇所、目視調査の内容、含有の状況の分析実施の際は採取箇所の図面及び分析結果など、石綿の使用・含有及び使用面積算出の根拠となる資料を添付すること。  
 2 書面調査の根拠資料の種類を記載すること。a 石綿含有建材データベース (国土交通省・経済産業省)、b メーカーの証明書・ホームページ、c JATI協会無石綿情報、d その他 (具体的に根拠資料を記載)、e 設計図書等無し  
 3 目視調査についてはその内容を記載すること。A 外観、B 商品名の印字、C JIS番号 D その他 (具体的に内容を記載)  
 4 備考欄には改修の着工の履歴など当該部位に係るその他情報を記載すること。  
 5 別紙2は必要に応じて複写し、階、部屋ごとに作成すること。